

 Avantree®

Opera Aura

オーラクラストTVヘッドフォン
セット



インタラクティブユーザーガイド

バージョン 2.3.1



初回セットアップ



トラブルシューティング

◀ 戻る



メインメニュー

1. 開始前の準備
2. テレビから音声を取得
3. テレビの音声をPCMに設定
4. ヘッドフォンで聴く
5. 高度な設定（オプション）
 - Bluetoothヘッドフォンとして使用
 - デュアルモード（着信を逃さない）
 - 補聴器と併用→ その他の機能
6. 電源、ボタン&インジケータ
7. トラブルシューティング
8. 登録とサポート

次へ

1. 始める前に

テレビの音声 + 公共放送 + 電話通話 —
すべて一つに

- Auracast放送を通じてテレビの音声を聴く（ペアリング不要）
- ヘッドフォンもBluetooth経由で電話/PCに接続可能

Auracastについて

- 簡単でオープンな接続を目的に設計
- 今日使用されている対応デバイスは少ない
- プライベートモード（暗号化）は[アップデート（2026年6月頃）で導入予定](#)

次へ



2. テレビから音声を取得

2.1 送信機の電源を入れる

- 1 送信機をテレビの近くに置く。
- 2 付属のUSB-C ケーブルを使用して電源（5V、1A～2.4A）に接続します。
- 3 電源を入れる。



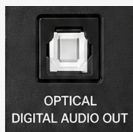
次へ



2.2 テレビに接続

テレビのポートを見つけて、対応するケーブルを選択してください (必要なのは**1つ**)

a. 光デジタル (雌獎)



→ 光デジタルケーブルを使用:



b. HDMI ARC



→ HDMI ARCケーブルを使用 (付属しません)



c. AUX (3.5mm)



→ AUXケーブルを使用:



わからない? → [送信テレビのポート](#)



A. 光学を使用して接続

- 1 光学ケーブルを差し込む。
- 2 入力セレクターを **OPT** に設定する。



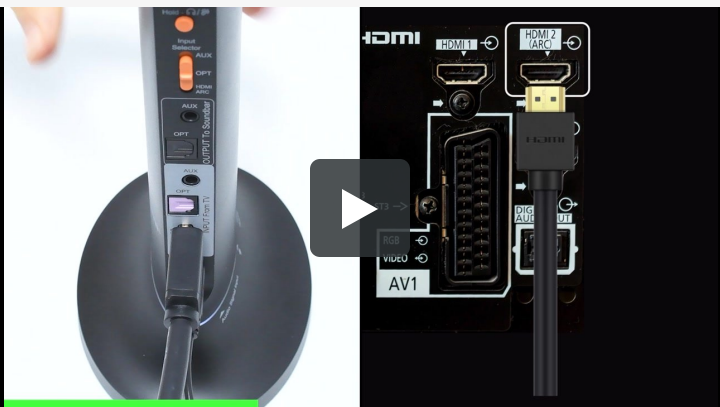
i HDMI ARC対応のサウンドバーを使用していますか？ 設定前に取り外してください。

次へ



B. HDMI ARCを使用して接続

- ① HDMI ARCケーブルを接続します。
- ② 入力セレクターを **HDMI ARC** に設定します。

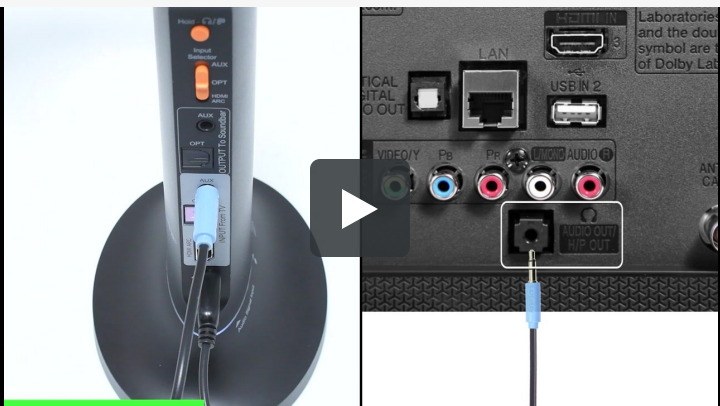


次へ



C. AUXを使用して接続

- ① AUXケーブルを差し込む。
- ② 入力セレクターを **AUX**に設定します。
- ③ テレビの音声出力を **ヘッドホン**に設定します。



次へ





3. TVの音声をPCMに設定 ⚠





テレビのリモコンを使用



テレビで:

- 1  設定を押す
- 2  音声 / オーディオに進む
- 3 音声出力を調整:

-  OPT → 光学
-  HDMI → オフ eARC

✓ デジタルフォーマット: **PCM** (使用必須)



- PCMに設定されていませんか?
→ 音が出ません
- PCMの設定方法は?
→ [テレビのブランドを選択](#)
- → [eARCをオフにする方法を見る](#)

次へ



テレビを選択して正確な手順を見る

サムスン >

LG >

ソニー >

TCL >

ハイセンス >

VIZIO >

パナソニック >

フィリップス >

ロク >

シャープ >



テレビブランドが見つかりませんか?
検索またはAIに質問: テレビブランド
+モデルセットPCM

次へ



4. ヘッドフォンで聴く

ヘッドフォンのスイッチを **ON** にスライドし、ドックの近くに置きます。

✓ **接続済み**: LED が **点灯したオレンジ色** になります。



- 再生を再開した後に音が出ない?
解決策: 送信機の電源を **OFF** にしてから再度 **ON** にします。
- → [テレビのスピーカーとヘッドフォンを一緒に再生](#)





次へ





5. 詳細（オプション）

Opera Auraの使い方をもっと探る。

人気

-  Bluetoothヘッドフォンとして使用 →
-  デュアルモード（着信を逃さない） →
-  補聴器と併用 →
-  サウンドバー + ヘッドフォンを一緒に →

その他の機能

-  ヘッドフォンを追加 →
-  プライベートモード（近日公開） →



5.1 Bluetoothヘッドフォンとして使用

携帯電話 / PCにBluetoothで接続します。

① 電源を **OFF**
送信機



② ヘッドフォンのLEDが点滅
します **赤 & 青**。



そうでなければ、電源スイッチ
を3秒間長押ししてペアリング
してください



③ 携帯電話 / PCの
Bluetoothをオンにします



④ **Aria Aura**
を選択



次へ



5.2 デュアルモード（着信を逃さない）

トランスミッターの放送を聴きながら携帯電話と接続を保つ。

🎧 着信を逃さない

- 着信時にテレビの音声自動的に一時停止します。
- 通話終了後にテレビの音声が再開します。



次へ



5.3 補聴器との併用

オペラオーラは **Auracast**-対応の聴覚補助器具でも動作します。

- 1 補聴器モードを確認してください。
LEDは **白色**

白色ではありませんか？

→ モードボタンを3秒長押ししてください。

- 2 聴覚補助器具で放送に参加してください。
→ [参加方法を見る](#)。



次へ



5.4 サウンドバー + ヘッドフォン一緒に

オーディオを **サウンドバーとヘッドフォン** で同時に再生します。

これを動作させるには：

サウンドバーをトランスミッターに接続
出力 と同じケーブルタイプを使用

- **OPT** から退出 → **OPT** へ、または
- **AUX** 入力 → **AUX** 出力



HDMI ARC を使用していますか？ [HDMI オーディオ 抽出器 \(HAX06\)](#) が必要です。

次へ



5.5 追加ヘッドフォン

複数のデバイスと一緒に聴く Auracast 経由。

a. 追加する [Aria Aura](#)



b. 他の Auracast デバイス (以下の例)



[Pebble Aura](#)



[Infinity NC](#)



[Aura Clip](#)



[ShareCast Solo](#)

参加方法:

- ✓ • **Avantree** デバイス
電源を入れて聴くだけです。
- ✓ • **その他のブランド** (JBL、Samsung など) は専用アプリを使用します。

次へ



5.6 プライベートモード（近日公開予定）

プライベートモード（暗号化された Auracast）は近日登場予定です。

- **簡単なDFU**を通じて追加されます
- 利用可能になったら通知します。
- **情報を更新** → [製品登録して最新情報を入手](#)

次へ



6. 電源、ボタン & インジケーター

6.1 電源 & 充電

- ドックまたは **USB-C** ケーブル (5V、1-2.4A) を使用してください。
- 充電中: LEDは **点灯した赤**を維持します。
- 完全充電: LEDは **消灯** (~2時間)。
- 再生時間: 最大35時間。



次へ



6.2 ボタンとインジケータ

送信機



A 音声信号LED

- 白色点灯 → 有効な音声信号
- 点滅白色 → 音声信号なし

B モードLED

- オレンジ → ヘッドフォンモード
- 白色 → 補聴器モード

1 音量ブースト / OFF / ON

音量ブースト: 6dBを追加 光学入力使用時。

次へ



ヘッドフォン



C LED

- ソリッド
 - Auracast参加済み (オレンジ)
 - Bluetooth接続済み (青)
- 点滅
 - Auracastを検索中 (オレンジ)
 - Bluetoothペアリング (赤 & 青)

▶ マルチファンクションボタン

- Auracast放送を検索
- 通話の応答/拒否

→ [フルボタン&インジケータガイド](#)

次へ



このガイドを評価

あなたのフィードバックは、皆さんのためにこのガイドを改善するのに役立ちます。

少しの時間で完了します。



7. トラブルシューティング

一般的な問題

- 音が出ない
- テレビのスピーカーが動作しない

🔍 よくある質問とヘルプ ↗



まだお手伝いが必要ですか？

[サポートに連絡](#) ↗

次へ



8. 登録とサポート

エージェントサポート

お手伝いが必要ですか？ こちらにあります。

✉ メール

☎ 電話

💬 チャット

製品を登録

延長保証とアップデートを取得。

24ヶ月保証を取得

